

風力発電と田園風景との調和による農産物直売所の集客増加

<概要>

- 事業実施主体：山形県庄内町、(株)たちかわ風力発電研究所、(株)西島製作所
(山形県庄内町)
- 発電設備：風力発電
発電出力 計5,400kW (6基)
発電電力量 計1,130万kWh/年
- 建設費：約16億円
- 運転開始時期：平成8年1月～平成15年2月

<特徴>

- 最上川に沿って吹き抜ける強風を逆に利用する発想から、風力発電事業を開始。
- 平成8年に400kWの風車2基を設置したのを皮切りに、現在6基の風車が稼働。
- 庄内米の穀倉地帯である最上川流域に広がる水田の間を縫って風車を設置。
- 景観的にも風車が田園風景に変化を与えるモニュメントとなったことから、平成13年に「風車市場」と名付けた直売所を設置。
- 平成28年10月に「道の駅しょうない風車市場」として新たにオープンし、風車を一望できるスペース、直売所に加え主婦レストラン「いろいろ」が利用可能となり、さらなる特産品のPRや売上げ増が期待。



水田地帯に設置された風車



地元の農産物や加工品を販売する施設